

令和4年度 事業報告書

NPO法人 みのり

1 事業の成果

生活介護事業及び就労継続支援B型事業では障害支援区分の重い利用者を受け入れたことや、利用者の増加に伴い、昨年度を大幅に上回る事業収益となった。

啓発事業においては、助成金を活用しチャレンジド・ヨガ教室や視覚障害者が集まるサロンなどを開催した。これらの事業では障害当事者が運営に携われるよう支援し、障害のある方々がより参加しやすい場を作ることができた。また、今年度は文化芸術活動として演劇活動にもチャレンジし、障害のある方々の新たな楽しみを見出すことができた。

また数年ぶりに市内2校の中学校から福祉体験事業の依頼があり、領家グリーンゲイブルズの利用者の方々の協力を得て、障害当事者としての思いを伝え、障害についての情報発信をすることができた。

認定NPO法人については代表理事の交代及び定款の変更があったことなどにより、書類等の準備が整わず申請に至らなかった。

2 事業の実施に関する事項（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

(2) 定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
障害福祉サービスに関する事業	生活介護事業 就労支援B型事業	4月1日 ～ 3月31日	上尾市	33名	利用者	28名 77,968,843
障害等の理解のための啓発事業	広報誌の作成	12月	上尾市	9名	会員・その他希望者	800名 44,124
	チャレンジド・ヨガ教室	6月 8月 10月 12月	領家グリーンゲイブルズ	20名 延べ	障害のある方と地域住民	80名 250,000
	スマホ・タブレット教室	7月 9月 11月 1月	領家グリーンゲイブルズ	20名 延べ	障害のある方と地域住民	50名 200,000

	演劇ワークショップ	11月3回 12月3回 1月4回	80名 延べ	領家グループ インブルズ	障害のある方	50名	643,660
農作物の栽培や手工芸活動を通じた障害者等の総合支援	未実施						
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	福祉体験事業	1月27日 3月1日	10名	大石南中学校 太平中学校		200名	8,305

令和4年度 領家グリーンゲイブルズ 事業報告書

1. 運営理念、基本方針

【理念】

主に視覚に障害のある方々が地域社会の中で自己実現を目指し
生きがいや喜びを感じながら生活できる場を共に創る

【基本方針】

- 1.利用者一人ひとりの人権を守り、誰もが心身ともに健やかに生活できるよう支援する。
- 2.利用者の意向を尊重し、やりがいや楽しみに繋がる活動や就労支援を行う。
- 3.利用者の意欲や能力を十分に発揮できるよう適切な支援や環境整備を行う。
- 4.常に職員の資質向上をはかり、専門性のある質の高いサービスを提供する。
- 5.地域との結びつきを大切にし、地域に開かれた施設づくりをする。

2. 令和4年度の目標と取り組み

1 職員の人材育成

内外の研修実施により、視覚障害その他障害の理解・支援方法・権利擁護等、幅広い知識と専門性を高める

2 地域の方々への情報発信

収穫祭（仮称）を開催し、地域の方々と事業所との交流の場を設ける

3 利用者主体で作業に取り組める環境づくり

作業チームミーティングを開催し、利用者と職員が作業について話し合いをする場を定期的に設ける

4 就労支援 B 型利用者の就労機会の確保と工賃引き上げ

利用者の特性にあった施設外就労先を確保する

5 利用者のやりがいや楽しみにつながる活動の実施

日帰り旅行など新たな行事を企画する

3. 事業の総括

今年度は障害支援区分の重い利用者の受け入れや利用者の増加により、障害福祉事業収益は、昨年度を大幅に上回ることができた。

また、就労売上においても、各種イベントへの積極的な参加や販路の新規開拓、オリジナルロゴの開発などによる外販品のイメージアップなどの販促努力の結果、大幅に収入が増加した。

外販品の収入増だけではなく、今年度から施設外作業の新たな取り組みとして訪問マッサージを行うことで、就労継続支援 B 型利用者の就労の機会の確保と工賃アップに繋げることができた。

事業所内の作業環境改善のためのチームミーティングを開催したことで、マッサージの勉強会を利用者自らが企画したり、焙煎作業のルーティーン見直しに取り組むなど、利用者主体で作業

に取り組む様子も見られた。

また、今年度は初の試みとして浅草への日帰り旅行を実施した。利用者の方々の満足度も高く、今後も継続して実施して欲しいとの声が多くあがった。

収穫祭（仮称）は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み今年度も残念ながら中止とした。

職員の人材育成においては、今年度よりオンライン研修システムを導入し、定期的に研修の機会を設けることで職員のスキルアップを図ることができた。さらに支援に必要な資格取得を促進するために研修費貸付制度を制定した。

4. 運営報告

1 月別利用者状況

別紙 1

2 職員の状況

別紙 2

5. 各種会議の開催状況

- 1 運営会議 33 回開催 (4/7・/13・/20・/27・5/11・/18・/25・6/1・
/8・/15・/22・/29・7/6・/20・/27・8/3・/10・
/17・/24・/31・9/7・/14・/28・10/7・/14・
/21・11/4・/11・/18・/25・12/9・1/6・3/22)
- 2 職員会議 3 回開催 (6/3 9/2 12/2 3/3)
- 3 虐待防止委員会 1 回開催 (4/27)
- 4 感染症対策委員会 2 回開催 (5/25 8/31)
- 5 身体拘束対策委員会 1 回開催 (6/29)
- 6 災害対策委員会 2 回開催 (5/11・/25)
- 7 コンプライアンス委員会 . . . 1 回開催 (7/13)
- 8 給食会議 2 回開催 (8/23 12/14)

6. 研修実施状況

- 1 障害者虐待防止と権利擁護研修 . . . 1 回開催 (4月下旬) 他採用時
外部研修『虐待防止・権利擁護研修』 (1/30)
- 2 コンプライアンス研修 2 回開催 (8月オンライン研修)
- 3 感染症対策研修 1 回開催 (6/3 オンライン研修)
- 4 視覚障害者の介助方法と理解 採用時

7. 行事实施状況

- 1 誕生日会 (6月 9月 12月 3月)

2 ハロウィンパーティー (10/25)

3 浅草日帰り旅行 (9/30)

※収穫祭はコロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み中止とした

8. 防災・避難訓練

- 1 火災を想定した避難訓練 1回実施 (5/18)
- 2 地震を想定した避難訓練 1回実施 (10/26)
- 3 水災を想定した避難訓練 2回実施 (7/29・3/17)
- 4 防災給食体験 1回開催 (5/18)

9. 実習・ボランティア受け入れ状況

(1)実習

受け入れ無し

(2)ボランティア

- ①紙芝居・音楽ボランティア 1か月に2回程度
- ②音楽ボランティア 1か月に2回程度
- ③学生ボランティア (聖学院大学) 5回

10. 苦情および事故報告

特になし

決 算 報 告 書

自 2022年4月1日

至 2023年3月31日

NPO法人 みのり

埼玉県上尾市大字領家401番地1

活 動 計 算 書

(単位:円)

NPO法人 みのり

自 2022年4月1日 至 2023年3月31日

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	50,000	
賛助会員受取会費	570,000	620,000
2 受取寄附金		
受取寄附金	1,606,353	1,606,353
3 受取助成金等		
受取民間助成金	680,000	
受取公的補助金	0	680,000
4 事業収益		
障害福祉事業	62,003,182	
就労事業	8,262,890	70,266,072
5 その他収益		
受取利息	423	
雑収益	5,500,749	
国庫補助金等特別積立金取崩	8,193,312	13,694,484
経常収益計		86,866,909
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	41,281,079	
賞与	1,790,977	
法定福利費	2,998,740	
福利厚生費	12,584	
人件費計	46,083,380	
(2) その他経費		
仕入高	8,119,288	
外注費	200,000	
旅費交通費	2,638,989	
通信費	491,984	
消耗品費	805,432	
給食費	1,339,333	
車両費	224,525	
水道光熱費	1,920,897	
地代家賃	360,000	
減価償却費	10,877,709	
リース料	1,296,570	
修繕費	507,920	
新聞図書費	590	
諸会費	30,400	
保険料	498,050	
広告宣伝費	32,325	
研修費	336,960	
支払手数料	3,248,682	
租税公課	1,869	
支払利息	81,459	
雑費	18,570	
その他経費計	33,031,552	
事業費計		79,114,932

2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	420,000		
人件費計	420,000		
(2) その他経費			
旅費交通費	23,020		
通信費	414		
消耗品費	21,888		
車両費	80,970		
交際費	16,005		
諸会費	15,000		
租税公課	10,600		
支払手数料	56,640		
その他経費計	224,537		
管理費計		644,537	
経常費用計			79,759,469
当期経常増減額			7,107,440
III 経常外収益			0
経常外収益計			0
IV 経常外費用			0
経常外費用計			0
税引前当期経常増減額			7,107,440
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			7,037,440
前期繰越正味財産額			▲290,108
次期繰越正味財産額			6,747,332

決算書類の注記

NPO法人みのり

1. 重要な会計方針

決算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正NPO法人会計基準協議会）によつて
います。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、建物 定額法、その他定率法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式（免税）によつています。

2. 用途等が制約された寄附金等の内訳

(単位：円)

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下のとおりです。

内訳	期首残高	当期増減額	当期減少額	期末残高	備考
	0			0	
埼玉県福祉政策課	0	680,000	680,000	0	ヨガ教室への助成金
合計	0	680,000	680,000	0	

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	156,837,194	495,000		157,332,194	25,974,117	131,358,077
構築物	6,879,298			6,879,298	1,467,681	5,411,617
機械及び装置	8,064,300			8,064,300	2,715,957	5,348,343
車両運搬具	1,284,330	111,660		1,395,990	1,386,683	9,307
工具器具備品	2,993,253			2,993,253	2,289,252	704,001
一括償却資産	446,080	323,180		769,260	405,114	364,146
土地	15,840,488			15,840,488		15,840,488
				0		0
無形固定資産	772,000			772,000	155,172	616,828
				0		0
投資その他の資産	70,010	182,400		252,410		252,410
合計	193,186,953	1,112,240	0	194,299,193	34,393,976	159,905,217

4. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金				
福祉医療機構	57,864,000		1,548,000	56,316,000
川口信用金庫	3,000,000			3,000,000
役員借入金	6,900,000	410,000	800,000	6,510,000

令和4年度 財産目録

2023年 3月 31日現在

NPO法人みのり

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	26,720,333	
手元現金	333,651	
預金	26,386,682	
売掛金	10,516,457	
前払費用	290,280	
立替金	108,687	
未収入金	9,000	
仮払金	83,000	
流動資産合計		37,727,757
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
土地	15,840,488	
建物	76,089,224	
付属設備	55,268,853	
構築物	5,411,617	
機械装置	5,348,343	
車両運搬具	9,307	
工具器具備品	704,001	
水道施設利用料	616,828	
出資金	10,000	
一括償却資産	364,146	
車両リサイクル預託金	21,610	
退職積立資産(共助会)	220,800	
有形固定資産計	159,905,217	
固定資産合計		159,905,217
3 繰延資産		
開業費	3,300,972	
繰延資産計	3,300,972	
固定資産合計		3,300,972
資産合計		200,933,946

II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	4,268,485		
預り金	164,973		
仮受金	11,100		
流動負債合計		4,444,558	
2 固定負債			
長期借入金	59,316,000		
福祉医療機構	56,316,000		
川口信用金庫	3,000,000		
役員借入金	6,510,000		
固定負債合計		65,826,000	
負債合計			70,270,558
正味財産※1			130,663,388

※1 事業活動計算書の正味財産との差異123,916,056は
 全て国庫補助金積立金である。